

# こくご学園xUCSD 紙芝居ワークショップ 2023年5月 小学1年生、2年生、3年生

プロジェクト	小学生1-3	日時
担当者	ケニー	2023年5月20日
メンバー	コックス、グロル、リオ、オプレ、けん	9:40AM-11:35AM

## 目標




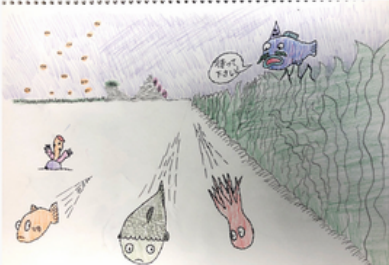
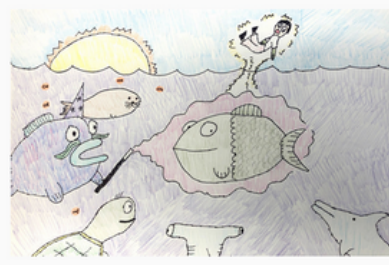
私たちの目標は「海の豊かさを守ろう」というSDGを教えることでした。SDGsとは、国連（UN）の持続可能目標です。優しい地球を作るために、この目標がだいじです。ですから、子供たちに教えたいです。

## 活動

### 紙芝居

小学生に海の大事さを教えるために、紙芝居を作りました。学生のために、とても面白い海を守る関してストーリーを書きました。そして、可愛い絵も描きました。



スクリプトあらすじ	イラスト	スクリプトあらすじ	イラスト
<p>昔々、博士がいました。博士は釣りが好きですが、海にゴミをポイポイ捨ててしまいます。</p>		<p>魔法の魚は、博士をビビビと魚にしてしまいました。</p>	
<p>博士はとても驚きました。魔法の魚が怖いです。たくさん、たくさん逃げました。</p>		<p>ふと、周りを見ました。そして海の中にはきれいなものがあることに気がつきました。</p>	
<p>魔法の魚は博士に「私の仲間は大事です。見てください。このサンゴは他の魚のために、家を作っています。」と言いました。</p>		<p>「人間のせいで私の家は壊れました」と魔法の魚が言いました。</p>	
<p>魔法の魚はふわっと消えてしまいました。博士は目をさますと、人間に戻っていました。</p>		<p>「しまった! 海を汚していたのは自分だったんだ!」と気がつきました。</p>	

University of California San Diego  
JAFN'19: Japanese for Professional Purposes  
日本語教育センター フラッシュカード制作班、2年生、3年生

うみをまもろう!

わたしたちにもできることがあるよ

1. ビーチに...



2. ごみをひろう

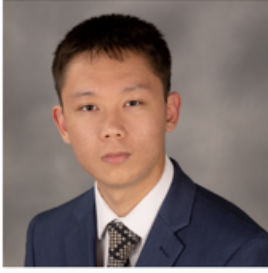


3. ごみばこにいれる



## プリント

理解の確認することと覚えるために、プリントを作りました。紙芝居のストーリーに関する質問を聞いて、私たちの海守ろうティップスを書いて、学生が自分のアイデアを開発活動を入れました。



コックス  
ライター

- 紙芝居のストーリーを書いた。
- プrintの活動の担当者。

こくご学園での活動はとても楽しかったです。生徒たちは、紙芝居に夢中になってくれて嬉しかったです。特に、紙芝居の絵についてたくさん話しました。それにPrintの活動にもきちんと参加してくれました。生徒たちのアイデアは面白かったです。皆の笑顔を見るのがとても満足のいくものでした。



ケニー  
リーダー

- 宿題の計画。
- 紙芝居を読んだ。
- Printとスケジュールを作った。

ワークショップの当日、私はとても緊張していました。しかし、授業を始める時に、こくご学園の先生と生徒さんはとても優しく、ゆっくり話してくれたので緊張が和らぎました。生徒さんたちは紙芝居のストーリーを理解してくれました。頑張ったら、いい結果がついてくることがわかりました。



グロル  
クォーターマスター

- 資料を払って、持っている。
- ストーリーのアウトラインを作って、ストーリーに役に立つ。

私はいつか日本で先生になりたいので、この体験は非常に貴重だと思います。紙芝居をする前は緊張していましたが、子どもたちはみんな真剣に聞いてくれたので、びっくりしました。子どもたちはストーリーを気に入ってくれて冗談を言ったりしていたので、とてもいい雰囲気でした。



オープレ  
イラストレーター

- スケッチを描いた。
- 紙芝居のファイナルバージョンを描いた。
- 紙芝居とスクリプトをコピーした。

活動のゴールは生徒に海のSDGを教えることでした。グループのメンバーはアクティビティシートを使って生徒の理解度をチェックをしました。そして、絵をもう一度見たい人がいたらそのページを見せたりして何度も話ができました。生徒と一緒にSDGが考えられたので、ゴールを達成できたのではないかと思います。



リオ

コーディネーター

- スケジュール管理、タイムキーピング
- 紙芝居のクイズの確認。

私たちのグループ活動は全体的に良かったと思います。ごくご学園に行く前に心配したことはたくさんあったけど、結局全て解決しました。授業の時すこし緊張したけど、最後まで順調にできたと思います。子どもたちは思った以上に活発で、紙芝居の内容も理解してくれたようでした。

## チャレンジ

- 最初に私たちは折り紙を使った活動を企画していましたが、子どもたちに折り紙を教えるには経験が必要だったので、活動を紙芝居に変更しました。
- 紙芝居を作る時、色々な間違いがありました：
  - 子どもが理解しやすいストーリーを作らなければいけませんでした。
  - 集中力が続く長さのストーリーにする必要がありました。また、ワークシートを作る時も、小学生1-3年生にはどんなレベルの出題方法がいいのかを考え、難易度の調整をしたのが難しかったです。
  - 紙芝居の中で私たちは様々な絶滅危惧種の生き物を紹介し、子どもたちにSDGs14、つまり海を守ることの重要性を教えたいと思いました。しかしそれらをストーリーの中でどのように自然に組み込むかを考えるのが大変でした。



# ハイライト

- 🗺️について話しました。
- 紙芝居の物語を本気で説明しました！
- ドキドキしたクイズ時間！

